

令和6年度 学校教育方針

多可町立八千代小学校

1 校訓 「やさしい子 考える子 やりぬく子」

2 学校教育目標 **思いやりの心をもち 共に学び合い高め合う 八千代っ子の育成**

3 めざす学校像 ○子どもたちが安心して過ごし、学び続けている学校
○教職員が子どもへの教育にやりがいを感じ、充実感を味わえる学校
○保護者が子どもを安心して任せられる学校
○地域から信頼され、誇りに思われる学校

4 めざす子ども像 ○やさしい子…思いやりの心をもった子ども
○考える子…意欲をもって、自ら考え学ぶ子ども
○やりぬく子…心身ともに健康で、最後までやりぬく子ども

5 本年度の取組

(1) 確かな学力の育成

○わかる授業づくりの充実

- ・ **スタンダードを確立することで、日々の授業を安定化。**
多可町スタンダード授業づくりの推進と八千代算数スタンダードの整理
（「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて）
- ・ **学習規律の徹底（傾聴の徹底等、全授業者で共通理解）**
- ・ 授業研究を通して、授業の技量向上を図る。
多可町学力向上推進アドバイザー、エキスパートティーチャーも活用
- ・ 確かな子どもの見取りのため、**単元テスト、町統一漢字・計算力テスト、町学力テスト**を分析し有効活用。
- ・ その他
学習支援員との連携、タブレット・ICT機器の活用、プログラミング教育の実践
ひょうごつまずきポイント指導事例集の活用
- ・ 「多可町がんばりタイム」の充実

○読書活動の充実

- ・ **朝の読書** ・読書週間の取組 ・読書環境の整備 ・**デジタル本の導入** ・家庭読書の奨励

○家庭学習の習慣化

- ・ 家庭学習強化週間の実施、「家庭学習の手引き」等の活用

(2) 豊かな心の育成

○道徳教育・人権教育の充実

- ・ 「自分の考えを深める」道徳の授業実践 ・ 「いのちと人権の日」の取組の充実
- ・ 人権教育コアカリキュラムによる取組の推進

○いじめを許さない取組の充実

- ・ 「いじめ防止基本方針」に基づく、未然防止、早期発見、早期対応の組織的な取組
- ・ 学校生活相談シートの活用 ・ ころの健康教育プログラムの取組
- ・ 保護者や地域等との連携 ・ 多可町いじめ防止対策の検証（年間2回）
- ・ **全教職員で 共通理解を図り 安全、安心な学校づくりに取り組む。**
— 「報・連・相」の徹底し、一人で抱え込まない —

○温かい人間関係づくりの推進

「褒めて伸ばそう多可の子」（自己有用感、自己肯定感を高める取組）

- ・低・中・高学年チームの推進（担任交換の拡充）
- ・一人一人の良さを生かした学級経営
- ・縦割り班活動による異年令交流の推進
- ・児童会活動、学校行事等を通し仲間を大切にする集団づくり

○特別支援教育の充実

- ・個別の教育支援計画、個別の指導計画の作成と活用
- ・サポートファイルの適切な活用
- ・一人一人のニーズに応じた適切な指導、支援体制づくり、通級担当との連携
- ・県立特別支援学校コーディネーターの活用
- ・「多可町子育て・学校園サポートチーム」との連携

○体験活動の充実（めあてから振り返りまで計画に沿って実施）

- ・兵庫型「体験教育」の推進（環境体験学習、自然学校で他校と交流）
- ・福祉体験学習の推進
- ・キャリア・パスポートの活用

(3) 健やかな体の育成

○基本的な生活習慣・生活態度の確立

- ・「八千代小のきまり」の徹底 「こども基本法」の理念の理解促進
- ・児童会による「あったかあいさつ運動」の取組
- ・多可町情報モラルカリキュラムの活用
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」等の生活習慣の確立
- ・「小学生は夜9時以降、SNSやりません運動」の推進

○体力づくりの推進

- ・体育ファイルの活用と体育授業の充実
- ・かけ足訓練等の強化週間の取組

○健康教育・食育の推進

- ・ストレスチェック等の活用
- ・家庭や給食センター等と連携した食育指導の推進

(4) 安全・安心な学校づくり

○安全・安心の確保

- ・定期的な校内安全点検の励行
- ・PTAや見守り隊と連携した登下校指導
- ・避難訓練等の実施を通じた危険回避能力等の育成

(5) 地域から信頼される開かれた学校づくり

○地域に根ざしたふるさと教育の推進

- ・多可町「ふるさと教育ガイドライン」参照

○幼小中の連携強化

- ・小中教員による交流授業の推進
- ・小中合同学校保健委員会の取組
- ・5歳児体験入学の実施
- ・相互にオープンスクール訪問

○「コミュニティ・スクール」の充実

- ・学校運営協議会の開催
- ・地域住民と学校との連携協力体制づくりの推進
- ・家庭や地域への積極的な情報発信と地域の人材活用

(6) 働きやすい職場環境づくり

○勤務時間適正化の推進

- ・教職員定時退勤日の取組（週1回以上）
- ・教育改革委員会の開催（業務改善の推進）

○教職員の協働体制の構築

- ・報告・連絡・相談の徹底と情報共有化
- ・組織的対応の体制づくり

○心が通い合う職場づくりの推進

- ・ハラスメントのない職場環境づくり
- ・メンタルヘルスの保持・増進の取組

○放課後の時間確保

- ・会議、研修日は臨時バスで下校
- ・学童保育と連携し児童見守り